児童発達支援

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひふみ中野たかおか教室			
○保護者評価実施期間		2024年9月13日	~	2024年10月15日
○ 保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年9月13日		~	2024年10月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月25日			

○ 分析結果

事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
専門職(保育士・作業療法士)を配置しています。	専門的視点で、個別および集団支援を行うことができています。個々の課題に対して、1人1人に合った支援方法を提供しています。	今後、さらに個々に応じた支援の充実が図れるように日課の 工夫、活動プログラムの工夫を行っていきます
充実した活動支援プログラムの構築ができています 。	5 領域を踏まえて、月案から週案へ丁寧に落とし込みを行い、スタッフの強みを活かし、子ども達の発達状況に応じた支援を行っています。	関係者等との連携を図りながら、園の先生方とも情報共有を図り、統一したサポート体制ができるようにしていきます。
ご家族へのサポート	相談があった場合にはご家族の思いに寄り添い,できるだけお 応えできるよう努力しております。 可能な限り、臨時利用をお受けできるよう体制を整えます。	困り感等、保護者同士で共有したい事等については同意を得 たうえで教室通信を通して共有できる方向で検討します。
重動遊びを主軸とした療育の実施		動きの多様化やお子様の発達段階に応じた運動遊びの提供を 行っていきます。
事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
室内の広さ、スペース確保		放デイと同日利用日については、外出、室内の活動を別々に 行いスペースの確保をします。また、一緒に活動する事もあ る為、別室や事務室を活用してスペースの確保を致します。
壁難訓練、各研修、安全計画の周知		お子様が行った訓練のみならず、職員が行った訓練と研修、 安全計画も教室通信にて発信してまいります。
保護者会、保護者の研修会等	事業所にお子様が来られている時間、帰宅後の時間帯など保 護者の方との時間調整に難しさがあり、開催する時間帯の取 りづらさがあります。	保護者の方々の困り感、共有したい事等をアンケートで募り 教室通信を通して情報共有できるよう検討いたします。
	実した活動支援プログラムの構築ができています。 『家族へのサポート 動遊びを主軸とした療育の実施 事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること 空内の広さ、スペース確保 「難訓練、各研修、安全計画の周知	でいます。 5 領域を踏まえて、月案から週案へ丁寧に落とし込みを行い、スタッフの強みを活かし、子ども遠の発達状況に応じた支援を行っています。 相談があった場合にはご家族の思いに寄り添い,できるだけお応えできるよう努力しております。 一種ないというできるよう体制を整えます。 「本語を主軸とした療育の実施を活用し、感覚統合の視点も入れ運動遊びを行っています。 「本語を主軸とした療育の実施を活用し、感覚統合の視点も入れ運動遊びを行っています。 「本語を主動を表現して考えている課題の要因等を活用し、感覚統合の視点を表現である。 「本語を表現である。」 「本語を表現である。」 「本語をおります。 「本語の人数により、狭いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、狭いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、狭いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、狭いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、狭いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様いと感じられる事もあります。 「本語の人数により、様により、様により、様により、様により、様により、様により、様により、様